

# 令和7年度一般選抜試験

## 学 力 試 験

### 数学，物理，化学，生物，日本史， 世界史，英語，国語

令和7年1月25日 9時30分—11時30分

#### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
- 2 各科目の問題は下記のページにある。

科目名	数 学	物 理	化 学	生 物	日本史	世界史	英 語	国 語
ページ	3～7	8～11	12～16	18～25	26～30	31～37	38～48	49～63

国語は順序が逆で63ページ(国語1)から始まり49ページ(国語15)で終わるので注意すること。

- 3 出願時に届け出た2科目の問題に解答すること。これに違反した解答は無効とする。
- 4 解答には黒鉛筆、黒色シャープペンシル又は黒色ボールペンを使用すること。
- 5 解答は解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
- 6 解答用紙の指定欄に志望学科・コース、受験番号、氏名を記入すること。
- 7 解答の記入の仕方については、解答用紙並びに問題の初めに書いてある注意に従うこと。
- 8 本冊子の余白は計算・草稿用に使用してよい。ただし、切り離さないこと。
- 9 試験時間内の答案提出、退室は認めない。
- 10 問題冊子及び解答用紙は、全て回収するので持ち帰らないこと。

学 科 ・ コ ー ス		受 験 番 号						氏	
								名	

上欄に志望学科・コース、受験番号、氏名を記入すること。

# 世界史

- 1 問題〔1〕～〔5〕のうちから4問選択して、解答用紙に解答すること。
- 2 選択した問題の番号を解答用紙の選択問題番号欄に記入すること。

〔1〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

アメリカ大陸には、 海峡がアジア大陸と陸続きであった氷期に、モンゴロイド（黄色人種）系と思われる人々が渡来し定着した。のちにヨーロッパ人によってインディオ（インディアン）<sup>(ア)</sup>と呼ばれることになるこの先住民は、南北に長く広がる大陸の各地で、それぞれの地域の環境に適応した文化<sup>(イ)</sup>を発展させた。

北米地域は温暖で広大な平原に恵まれ、先住民は狩猟・採集を中心とする文化を築いたが、人口は希薄で高度な文明も発達しなかった。

一方、中南米地域では、 を主食とする農耕文化が、また南アメリカ大陸のアンデス地帯では  に加えてジャガイモも主食とする農耕文化が、ともに前2千年紀から発達し、やがて都市文明が成立した。

メキシコ南部と中央アメリカの先住民の原型となったのが、前1200年頃までに成立した  文明である。その衰退後にユカタン半島で  文明が成立し、メキシコ南部にテオティワカン文明が、その後14世紀にテノチティランを首都とする  王国が成立した。

他方、アンデスの高地では前1000年頃に北部にチャビン文化が成立して以降様々な王国が現れたが、15世紀半ばに現在のコロンビア南部からチリにおよぶ広大なインカ帝国<sup>(ウ)</sup>が成立した。

問1 空欄  ～  に当てはまる最も適切な語句を答えよ。

問2 下線部(ア)について、「インディオ（インディアン）」と呼ばれることになった理由を50文字以内で説明せよ。

問3 下線部(イ)について、先住民の文化について述べた文として誤っているものを、次から1つ選び、記号で答えよ。

- a 南北アメリカ文明は金・銀・青銅を用い、鉄器で巨石を切り出して巨石建造物を残し、また車輪のほか、馬などの大型の家畜を使用した。
- b マヤ文明はピラミッド状の建造物、二十進法による数の表記法、精密な暦法、独自の文字を残した。
- c アステカ王国はピラミッド状の神殿を建造し、道路網でメキシコ各地と結ばれた巨大都市や複雑な身分制度をもつ国家を築いた。

問4 下線部(ウ)について、1533年にピサロによって破壊されたこの帝国の首都名を答えよ。

〔2〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

約 700 万年前アフリカに生息していた [ 1 ] は、私たち人類の遠い祖先とみられるが、約 240 万年前には [ 2 ] が出現してユーラシア大陸に進出した。その後、約 60 万年前には [ 3 ] が登場し、現在のヨーロッパや中東、中央アジアで活動した。その後、アフリカで現代人の直接の始祖とみられる [ 4 ] が誕生したのは 20 万年前ごろと考えられている。現在、人類はさまざまな人種や民族に分かれて競い、争っている。しかし、人類は同じ起源をもっていると考えられる。

[ 4 ] は、[ 5 ] とも呼ばれるが、これは、「知恵のある人」という意味である。この「知恵ある人」たちは、約 10 万年前ころからアフリカを出て北上し、数万年かけて世界中に拡散していく。これらの人類がアフリカを旅立った理由は、環境の激変や人口増加による新たな食糧を求めたなど諸説あるがはっきりしていない。これらの「知恵ある人」たちは、ユーラシア大陸からアメリカ大陸まで渡り、太平洋の島々まで移動するためには、大海を渡る必要があった。それらの人々が渡ろうとする大海の先には、何があるのか、決して見通すことができない。しかし、それらの人々は、海を渡った。その意味で、「知恵ある人」たちは、好奇心や冒険心を持ちあわせていたともいえる。

私たちの遠い祖先は、いつからか備えていた知恵や好奇心、冒険心により、移動した先でその地に合わせて生活や身体的特徴を変化させ、長い時間をかけて適応してきた。そして、ある集団は定住して農耕をはじめ、また、ある集団は集まって都市をつくった。都市では人々が言葉を交わし、都市と都市を往き来する人々は物や情報の交換をはじめた。これらの人々の営みは、いくつかの地では文明とよべるまで発展していた。そして、都市を中心に成立した文明では、政治や交易の記録のため、いくつかの文字が発明され、宗教も発達していった。

問 1 空欄 [ 1 ] ~ [ 5 ] に当てはまる語句を次から選び、記号で答えよ。

- |           |            |             |      |
|-----------|------------|-------------|------|
| a 新人      | b 原人       | c 猿人        | d 旧人 |
| e ホモ=ハビリス | f ホモ=サピエンス | g ホモ=エレクトゥス |      |

問 2 下線部(ア)について、[ 3 ] を代表する人類で、石器を使用し、現代人と同様の宗教意識や美意識を持っていたと言われ、近年、分子生物学における DNA 分析により現生人類と交雑した可能性を指摘されている人類の名称を答えよ。

問 3 下線部(イ)について、第四紀前半で約 260 万年前から 1 万 1700 年前に氷期と間氷期をくり返した時期の地質年代の名称を漢字で答えよ。

問 4 下線部(ウ)について、中国の黄河流域に発達した文明を引き継いだ地域で前 3000 年ごろから形成された城壁や土塁に囲まれた都市の名称を答えよ。

問5 下線部(エ)について、1799年のナポレオンによるエジプト遠征の際にナイル川河口で発見されて持ち去られ、のちに大英博物館に展示されることになったヒエログリフやデモティックなどの文字が記された石碑の名称を答えよ。

〔3〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

18世紀後半、イギリスやロシアを中心とするヨーロッパ諸国は、南北双方より東アジア諸国へ進出を図り、交易増大を図った。そのころ清では [ 1 ] での貿易を通じてイギリスに対して主に [ 2 ] を輸出し、イギリスにおける [ 2 ] を飲む習慣の広まりと相まって、その輸出量は拡大していった。

当時の国際貿易で使用された基本通貨は [ 3 ] であり、対清貿易において輸入超過だったイギリスは、代金としての [ 3 ] を支払わずに貿易赤字を補填するため、植民地インドから [ 4 ] を清に輸出して [ 2 ] と交換し、イギリスからインドへは綿織物を輸出した。

そのため貿易不均衡がおこり、清では [ 4 ] 中毒者が増加し、逆に清から国外へ [ 3 ] が大量に流出するようになった。貿易に反対する清に対し、自由貿易の実現を口実にイギリスは戦争を引き起こした（ [ 4 ] 戦争<sup>(イ)</sup>）。その結果、強力な武器をもつイギリスに清は敗北した。<sup>(エ)</sup>

問1 空欄 [ 1 ] ~ [ 4 ] に当てはまる最も適切な語句を答えよ。ただし、 [ 1 ] には地名が入る。

問2 下線部(ア)について、イギリス・インド・中国を結んだ貿易の名称を答えよ。

問3 下線部(イ)について、1839年、イギリス商人に貿易見直しを求めるために清が派遣したのは誰か、答えよ。

問4 下線部(ウ)について、その戦争はいつ始まったか、西暦で答えよ。

問5 下線部(エ)について、強力な武器をもつイギリスに敗北した清が、1842年に香港島の割譲や新たな港の開港、賠償金の支払いなどを認めた条約の名称を答えよ。

〔4〕 モンゴル帝国に関する次の対話を読み、以下の問いに答えよ。

アキラ：少し長かったけど、きょう、モンゴル帝国についての授業がやっと終わったね。

ジュン：そうだね。今回の授業で、<sup>(ア)</sup>モンゴルは、なぜ、世界帝国になることができたのかをじっくり考えることができた気がする。

アキラ：いきなり、大きな問題からだね。でも、それは、強力な軍事力を持っていたからじゃない？

ジュン：でも、軍事力だけで、長期間、異民族を支配し続けることはできるかな。

アキラ：じゃあ、それは、チンギス=ハンのモンゴル帝国を引き継いだ元の内政や外交を見ると、よく分かるんじゃないかな。<sup>(イ)</sup>モンゴル帝国が支配した地域は広いだけじゃなくて、さまざまな民族が、違った言葉や文字、宗教を大事にして生活していた。ほとんど、シルクロードに重なるから、人や物の往来も盛んだった。

ジュン：そうだね。モンゴルは、そんな多様性をきつと力に変えて帝国を支配してきたかもしれない。たしかに、「元」では政治の中枢には、出身や言語、宗教などが違っていてもモンゴルに忠誠を誓う騎馬民族たちがいた。それらのもとには、中央アジアや西アジア出身の有能な  がいて、経済政策なんかの実務を忠実にこなしていたんだね。もともと中国にいた  や  なども、<sup>(ウ)</sup>実力次第で登用された。

アキラ：それから、隋代の運河を改修して、長江下流から膨大な物資を首都・ に運ぶ工夫をしたし、ユーラシアの主要街道一帯に駅伝制をもうけて、情報の交換に力を入れたことも習ったね。それは、結局、この辺り一帯を行き来する  商人たちを保護して、経済活動を活発にさせたんだね。

ジュン：当時は、 っていう紙幣も広く流通していたというから、EUのユーロみたいで、面白いと思った。

アキラ：そうだね。モンゴルの前の中華帝国や、これから授業で学ぶ、大英帝国のヨーロッパ列強による帝国主義と植民地支配なんかと、モンゴルの支配を比べると、<sup>(エ)</sup>同じ所もあるだろうけど、違いが分かれると面白いかも知れないね。

ジュン：あと、きょうは、時間がなくて話せなかったけど、モンゴルがヨーロッパまで進出することで、至る所で戦いがあって、多くの人が犠牲になったけど、文化の交流や融合も進んだって習った。なかには、支配地域の西の方では、モンゴル人自身がイスラーム化していたみたいだから、こころも大きな大帝国だったんだね。

問1 空欄  ～  に当てはまる語句を次から選び、記号で答えよ。

- |   |                    |   |      |   |                       |   |                     |
|---|--------------------|---|------|---|-----------------------|---|---------------------|
| a | <sup>ペキン</sup> 北京  | b | ムスリム | c | <sup>しきもくじん</sup> 色目人 | d | <sup>こうしょう</sup> 交鈔 |
| e | <sup>かんじん</sup> 漢人 | f | ソグド  | g | <sup>だいと</sup> 大都     | h | <sup>なんじん</sup> 南人  |

- 問2 下線部(ア)について、モンゴルの言葉で「集会」を意味し、帝国に関する重大事項を決定する帝国の最高決定機関を何と呼ぶか、カタカナで答えよ。
- 問3 下線部(イ)について、チンギス=ハンの「ハン」とは、何を意味するのか、漢字二文字で答えよ。
- 問4 下線部(ウ)について、それまでの中国の王朝で行われていた官吏登用制度で、実力重視の元王朝では一旦廃止されたが、1314年に復活した制度を答えよ。
- 問5 下線部(エ)について、ヴェネツィアの出身で1200年代後半にフビライに仕え、帰国後、『世界の記述（東方見聞録）』を著した人物名を答えよ。

〔5〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

ア キ：前から思っていたんだけど、世界史の教科書って、どこか変じゃない？

タカシ：そうかなあ。別にそうは思わないけど。

ア キ：だって、世界の人口の半分は女性なのに、世界史の教科書は、なぜ、男性のことしか書かれてないのよ。それって、とっても、変じゃない。

タカシ：男ばかりじゃないと思うけど。楊貴妃やメアリ2世、それに、マリ=アントワネットなんか、教科書には載っているよ？

ア キ：人物だけじゃないの。気になっているのは、例えば、古代のポリス社会についてよ。アテネでは政治的平等が保障された直接民主制が実現したと習ったけど、結局、女性は、奴隷たちと同じで、政治に参加できなかったじゃない。

タカシ：ローマ時代も女性がどんな生活をしていたのか、教科書には、あまり出てこないね。

ア キ：<sup>(ア)</sup>古代の中国では「女史箴図」<sup>(イ)</sup>という書物があるけど、<sup>(ウ)</sup>宮廷の女性が守るべき道徳を書いたりするので、やっぱり、「男性目線」だと思うわ。

タカシ：そういえば、イスラーム（教）でも、女性はベールをかぶって、肌を見せてはいけないなんていう決まりがあるって、先生が話されていた。

ア キ：キリスト教の聖書でも、アダムとイブの話とか、聖母マリアの話とか、女性の話がたくさんあるけど、あれって、中世のカトリックの時代になると母性を強調する話に作りかえられているんじゃない？

タカシ：人を守る女性といえば、ジャンヌ=ダルクなんかも、教科書に載ってるね。1 が描いた「民衆を導く自由の女神」<sup>(ウ)</sup>って絵があるけど、相当勇ましい女性もいるよ。

ア キ：でも、それは、結局例外ってことじゃないかな。フランス革命のときに出された「人権宣言」も習ったけど、選挙権って、はじめは、限られた人しか認められていなくて、女性が選挙権を持つようになるのは、ずっと後のことじゃない。

タカシ：そうか。民主主義の先進国っていわれているイギリスでも、女性が選挙に参加できるようになったのは、2 年の第5回選挙法改正のときだもんね。

ア キ：でも、先生が授業でおっしゃってたよね。この時期に女性参政権が議論されるようになったのは、3 世界大戦で、男性が国外の戦場に出てしまって、女性が国内で「銃後の守り」として重要な役割を果たしたからだって。

タカシ：総力戦の話だね。でも、戦争で女性の社会進出が進むなんて、なんだか、ちょっと、皮肉だね。

ア キ：さて、今まで、いろいろ話してきたけど、女性の視点で世界史の教科書を書き換えたら、だいぶ違った教科書になるんじゃないかしら。

問1 空欄  ～  に当てはまる語句を次から選び、記号で答えよ。

- a 第一次    b 第二次    c ドラクロア    d ミレー  
e 1928    f 1920    g ルノアール    h 1919

問2 下線部(ア)について、ローマのオクタウィアヌスがアクティウムの海戦で滅ぼしたプトレマイオス朝の女王の名前を答えよ。

問3 下線部(イ)の作者は誰か、次から一つ選び、記号で答えよ。

- a おうぎし 王羲之    b とうせん えんめい 陶潜 (陶淵明)  
c こがいし 顧愷之    d れきどうげん 酈道元

問4 下線部(ウ)について、当時の人々はジャンヌ=ダルクのことを預言者として理解していたが、彼女がフランス軍の先頭に立ってイギリス軍と戦った戦争の名称を答えよ。